

令和4年12月23日

ゴミ袋及びレジ袋の販売事業者2社に対する景品表示法に基づく措置命令について

消費者庁は、令和4年12月20日及び同月21日、ゴミ袋及びレジ袋の販売事業者2社（以下「2社」といいます。）に対し、2社が供給するゴミ袋及びレジ袋に係る表示について、それぞれ、景品表示法に違反する行為（同法第5条第1号（優良誤認）に該当）が認められたことから、同法第7条第1項の規定に基づき、措置命令（別添1及び別添2参照）を行いました。

1 2社の概要

番号	名称 (法人番号) 代表者	所在地	設立年月	資本金※
1	TJC株式会社 (2011101048462) 代表取締役 程 鵬旭	東京都墨田区本所 1-4-7	昭和57年 1月	1億円
2	株式会社ネットワーク (6010501010243) 代表取締役 山田 茂	東京都台東区駒形 二丁目1番30号	平成3年 9月	1000万円

※いずれも令和4年12月現在。

2 措置命令の概要

(1) 対象商品

番号	事業者名	対象商品
1	TJC株式会社 (以下「TJC」という。)	「生分解性ゴミ袋45L」と称する商品（以下「本件商品①」という。）
		「生分解性レジ袋 SSサイズ」と称する商品（以下「本件商品②」という。）
		「生分解性レジ袋 Sサイズ」と称する商品（以下「本件商品③」という。）
		「生分解性レジ袋 Mサイズ」と称する商品（以下「本件商品④」という。）
		「生分解性レジ袋 Lサイズ」と称する商品（以下「本件商品⑤」という。）

番号	事業者名	対象商品
		「生分解性レジ袋　ＬＬサイズ」と称する商品（以下「本件商品⑥」という。）
		「ＰＬＡ プラカップ」と称する商品（以下「本件商品⑦」という。）
2	株式会社ネットワーク (以下「ネットワーク」という。)	「エコ エチケット袋」と称する商品（以下「本件商品⑧」という。）

(2) 対象表示

ア 表示の概要

(ア) 表示媒体及び表示期間

番号	事業者名	表示媒体	表示期間
1	T J C	「S t a r Q O n l i n e S h o p 公式店」と称する自社ウェブサイト（以下「T J Cのウェブサイト」という。）	別表1－1「表示期間」欄記載の期間
		「YAHOO！JAPANショッピング」と称するウェブサイトに開設した「S t a r QオンラインYahoo！店」と称する自社ウェブサイト（以下「ヤフーに開設したT J Cのウェブサイト」という。）	
		「楽天市場」と称するウェブサイトに開設した「S t a r Q－O n l i n e 楽天市場店」と称する自社ウェブサイト（以下「楽天市場に開設したT J Cのウェブサイト」という。）	
		「A m a z o n . c o . j p」と称するウェブサイトに開設したウェブページ（以下「アマゾンに開設したウェブページ」という。）	

番号	事業者名	表示媒体	表示期間
		<p>「Qoo10」と称するウェブサイトに開設した「StarQ Online Qoo10店」と称する自社ウェブサイト(以下「Qoo10に開設したTJCのウェブサイト」という。)</p> <p>「au PAYマーケット」と称するウェブサイトに開設した「Star-Q Online」と称する自社ウェブサイト(以下「au PAYに開設したTJCのウェブサイト」という。)</p>	
2	ネットワーク	商品パッケージ 商品本体 「DOG DEPT」と称する自社ウェブサイト(以下「ネットワークのウェブサイト」という。)	別表1-2 「表示期間」欄記載の期間

(イ) 表示内容

a TJC (表示例 : 別紙1-1ないし別紙1-8)

例えば、本件商品①について、遅くとも令和4年7月2日以降、TJCのウェブサイトにおいて、「PLA+PBAT ポリ乳酸 環境に優しい 完全生分解性プラ 脱プラ対策」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」等と表示するなど、別表1-1 「対象商品」欄記載の商品について、同表「表示内容」欄記載のとおり表示することにより、あたかも、本件商品①ないし本件商品⑦は、投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性等の同表「生分解性」欄記載のとおりの生分解性を有するかのように示す表示をしている又は表示をしていた。

b ネットワーク (別紙2-1ないし別紙2-3)

本件商品⑧について、例えば、遅くとも令和4年4月20日以降、商品パッケージにおいて、「毎年たくさんのビニール袋がゴミ廃棄場で処理されております。これらは、自然分解されるまでに約1,000年もかかります。ビニール袋は海や森に不法投棄され、海ガメや他の海洋生

物がビニール袋を食べてしまい窒息死しています。このウンチ袋は約2年で生分解され焼却しても有害ガスを発生しない、コーンスターーチで出来たとってもエコなウンチ袋です。」、「★おすすめポイント★」及び「・生分解されるので地球に優しい。」等と表示するなど、別表1-2「表示内容」欄記載のとおり表示することにより、あたかも、本件商品⑧は、使い捨てられてもゴミ廃棄場や自然環境中で約2年で生分解される生分解性を有するかのように示す表示をしている又は表示をしていた。

イ 実際

前記アの表示について、消費者庁は、景品表示法第7条第2項の規定に基づき、2社に対し、それぞれ、期間を定めて、当該表示の裏付けとなる合理的な根拠を示す資料の提出を求めたところ、2社から資料が提出された。しかし、当該資料はいずれも、当該表示の裏付けとなる合理的な根拠を示すものであるとは認められないものであった。

(3) 命令の概要

ア 本件商品①ないし本件商品⑧について、別表2-1及び別表2-2「表示期間」欄記載の期間に、同表「表示媒体」欄記載の表示媒体において、表示の裏付けとなる合理的な根拠をあらかじめ有することなく行っている、同表「表示内容」欄記載のとおり表示することによりあたかも同表「生分解性」欄記載のとおりの生分解性を有するかのように示す表示をしている行為を速やかに取りやめること。

イ 前記(2)アの表示は、それぞれ、本件商品①ないし本件商品⑧の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示すものであり、景品表示法に違反するものである旨を一般消費者に周知徹底すること。

ウ 再発防止策を講じて、これを役員及び従業員に周知徹底すること。

エ 今後、表示の裏付けとなる合理的な根拠をあらかじめ有することなく、前記(2)アの表示と同様の表示を行わないこと。

【本件に対する問合せ先】

消費者庁表示対策課

電話：03（3507）9239

ホームページ：<https://www.caa.go.jp/>

TJCが供給する対象商品に係る表示内容等

別表1-1

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
TJCのウェブサイト	遅くとも令和4年7月2日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「生分解性プラスチックごみ袋」 ・「PLA+PBAT ポリ乳酸 環境に優しい 完全生分解性プラ 脱プラスチック対策」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されて 	本件商品①	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>も、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に手の平に地球を載せたイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> 手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。 また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME 647」との記載と共に TÜV AUSTRIA による生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI 認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関 (BPI) による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※TÜV AUSTRIA (テューフアースとリア) とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」並びに「堆肥施設での生分解性プラスチック製 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（P L A）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 		
	遅くとも令和4年7月2日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L A + P B A T 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
∞		<p>性認証のマークのイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「T J C 生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A 生分解性プラスチックとは」、「・P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、レジ袋の画像及び手の平に地球を載せたイラスト ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。ASTM（米国試験材料協会）が定める基準を満たし、米国Biodegradable Plastic Instituteの発行するコンポスト認証を取得しております。また欧州の生分解性製品の認証機関であるTÜV AUSTRIA社の“OK Compost”を取得いたしました。今回取得した“OK Compost HOME”は一般家庭のコンポストで生分解が 	本件商品③ 本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME SO 647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関（BPI）による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※TÜV AUSTRIA（テュフアースとリア）とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」並びに「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P BAT）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「【PLA樹脂について】PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微 	本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」</p>		
	令和4年3月16日から同年6月30日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「生分解性プラスチック」及び「P L A + P B A T ポリ乳酸 環境に優しい 完全生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号 N o. 1148」 ・「T J C生分解性プラ製品」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1148」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法に 	本件商品① (別紙1 - 1 及び 別紙1- 2)	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
二		<p>より、「90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「JBPA 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会」とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。 2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A） 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。4.1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。5.1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。6.含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPAの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「【PLA樹脂について】PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【PLA樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「TJCの脱プラスチック事業」 ・「環境問題 環境省は10月19日、中央環境審議会の専門委員会で、レジ袋の有料化の義務付けを含んだ使い捨てプラスチックの削減戦略の素案を提示。スーパーとコンビニエンスストアなどの小売業を対象に、2020年度以降の義務化を目指している。」 ・「脱使い捨てプラスティックに向けた世界の取組み」 ・「日本」、「JBPA 日本バイオプラスチック協会 Japan Bi 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>o P l a s t i c s A s s o c i a t i o n 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト、「生分解性プラスチックは、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「T J C 株式会社の取扱商品はJ B P A のグリーンプラマークを取得済みです。」 ・「T J C 株式会社は海洋汚染、地球温暖化といった環境問題への取り組みの一つとしてP L A に着目、P L A 素材のストローやゴミ袋、レジ袋といった商品を開発しています。」、「P L A 樹脂生分解性プラスチックとは？」、「①W h a t i s P L A M a t e r i a l ? 地球温暖化や石油資源枯渇という近年の環境意識の高まりがあり、その時代の流れから石油由来に変わる存在として作られたのがP L A 樹脂です。P L A 樹脂はトウモロコシやジャガイモなどい含まれるデンプンなどの植物由来のプラスチック素材です。その特性や、破棄後の処理によって二酸化炭素や水などに分解できることから、多くの製品に使用が開始されています。」、「②ポリ乳酸 植物由来プラスチックであり（P o l y - L a c t i c A c i d : P L A ）、石油由来プラスチックの代替材料（A B S 樹脂の代替）として注目を浴びています。マルチシート、ハウス用フィルム、レジ袋などに用いられています。ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受け低分子化さ 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>れ、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。▶こうした性質を持つ生分解性プラスチックの中でも、ポリ乳酸は最も研究・実用化が進んでいる高分子です。▶土中や海水中でも分解しますが、微生物の多い堆肥の中では短期間で分解が始まります。▶この時発生した二酸化炭素はもとが植物由来であるため、全体で見て地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の量を増やすことがありません。」及び「③原材料（とうもろこし） ポリ乳酸は、トウモロコシ、イモ類、サトウキビなどの植物から取り出したでんぶんを酵素の働きでグルコースにし、それを乳酸発酵して得られた乳酸をモノマーとして重合させて合成するポリマーで、乳酸から作りだされたポリエステル素材といえます。弊社取扱いのP L Aは、とうもろこしを原材料とし、原産国はアメリカとなります。」</p>		
△	令和4年3月16日から同年6月30日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L A + P B A T 環境に優しい 完全生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「T J C生分解性プラ製品」 ・「生分解性レジ袋」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1147」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はP Lに登録されていなければならない。」 	本件商品③	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B－8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「【PLA樹脂について】PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【PLA樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「TJCの脱プラスチック事業」 ・「環境問題 環境省は10月19日、中央環境審議会の専門委員会で、レジ袋の有料化の義務付けを含んだ使い捨てプラスチックの削減戦略の素案を提示。スーパーとコンビニエンスストアなどの小売業を対象に、2020年度以降の義務化を目指している。」 	本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「脱使い捨てプラスティックに向けた世界の取組み」 ・「日本」、「JBPA 日本バイオプラスチック協会 Japan Bio Plastics Association」日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト、「生分解性プラスチックは、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」 ・「TJC株式会社の取扱商品はJBPAのグリーンプラマークを取得済みです。」 ・「TJC株式会社は海洋汚染、地球温暖化といった環境問題への取り組みの一つとしてPLAに着目、PLA素材のストローやゴミ袋、レジ袋といった商品を開発しています。」、「PLA樹脂生分解性プラスチックとは？」、「①What is PLA Material? 地球温暖化や石油資源枯渇という近年の環境意識の高まりがあり、その時代の流れから石油由来に変わる存在として作られたのがPLA樹脂です。PLA樹脂はトウモロコシやジャガイモなどい含まれるデンプンなどの植物由来のプラスチック素材です。その特性や、破棄後の処理によって二酸化炭素や水などに分解できることから、多くの製品に使用が開始されています。」、「②ポリ乳酸 植物由来プラスチックであり（Poly-Lactic Acid: PLA）、石油由来プラスチックの代替材料（ABS樹脂の代替）として注 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>目を浴びています。マルチシート、ハウス用フィルム、レジ袋などに用いられています。ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受け低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。▶こうした性質を持つ生分解性プラスチックの中でも、ポリ乳酸は最も研究・実用化が進んでいる高分子です。▶土中や海水中でも分解しますが、微生物の多い堆肥の中では短期間で分解が始まります。▶この時発生した二酸化炭素はもとが植物由来であるため、全体で見て地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の量を増やすことがありません。」及び「③原材料（とうもろこし） ポリ乳酸は、トウモロコシ、イモ類、サトウキビなどの植物から取り出したでんぶんを酵素の働きでグルコースにし、それを乳酸発酵して得られた乳酸をモノマーとして重合させて合成するポリマーで、乳酸から作りだされたポリエステル素材といえます。弊社取扱いのP L Aは、とうもろこしを原材料とし、原産国はアメリカとなります。」</p>		
	遅くとも令和4年1月21日から同年3月4日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性プラスチック」 ・「P L Aポリ乳酸製ゴミ袋」 ・「環境に優しい～生分解性ゴミ袋」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト及び「生分解性プラスチック」 ・「品名：生分解性ゴミ袋」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「No. 1148」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラスチックからできています。」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan Bioplastics Association 日本バイオプラスチック協会は、通 	本件商品①	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」、「T J C 株式会社の取扱商品は J B P A のグリーンプラマークを取得済みです。」及び生分解性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料：生分解性プラスチック 100%」 ・「【PLA樹脂について】PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【PLA樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 		
	遅くとも令和4年1月21日から同年3月4日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「PLA 生分解性」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト及び「生分解性プラスチック」 ・「品名：生分解性レジ袋」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「No. 1147」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラスチックからできていま 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>す。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」、「T J C 株式会社の取扱商品は J B P A のグリーンプラマークを取得済みです。」及び生分解性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図 ・「主な原材料：生分解性プラスチック 100%」 ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 	本件商品③	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
	遅くとも令和4年1月21日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「P L A プラカップ」 ・「P L A プラカップ（ポリ乳酸）生分解性プラスチック」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト及び「生分解性プラスチック」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan Bioplastics Association 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壌などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」、「T J C 株式会社の取扱商品は J B P A のグリーンプラマークを取得済みです。」及び生分解性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図 ・「主な原材料：生分解性プラスチック 100%」 ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 	本件商品⑦ (別紙1 -8)	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
ヤフーに 開設した T J C の ウェブサ イト	遅くとも令 和4年7月 2日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「生分解性プラスチックごみ袋」 ・「PLA+PBAT ポリ乳酸 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・「【PLA樹脂について】PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【PLA樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「・生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、 	本件商品① (別紙1 -3)	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>残りの 79 %は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A 生分解性プラスチックとは」、「・P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に手の平に地球を載せたイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 A S T M (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>と共に TÜV AUSTRIA による生分解性認証のマークのイラスト、 「※ BPI 認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関 (BPI) による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」及び「※ TÜV AUSTRIA (テュアースとリア) とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像 ・ 「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート (TUNHE PBAT) 、ポリ乳酸 (PLA) 」 ・ 「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 		
	遅くとも令和4年7月2日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「生分解性レジ袋」 ・ 「PLA+PBAT 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・ 「環境にやさしい生分解性」 ・ 「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」 との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト並びに「H	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>「OME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S 0 6 4 7」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> 「【PLA樹脂について】PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【PLA樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 「・生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されて 	本件商品③	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>も、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、レジ袋の画像及び手の平に地球を載せたイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。 また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME SO 647」との記載と共に TÜV AUSTRIA による生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関 (BPI) による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」及び「TÜV AUSTRIA (テュアーストリア) とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行つ 	本件商品⑤ 本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>ている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像 ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（P L A）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 		
	遅くとも令和4年3月17日から同年6月30日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「生分解性プラスチックごみ袋」 ・「P L A + P B A T ポリ乳酸 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号 N o . 1 1 4 8」 ・「・日本バイオプラスチック協会の定める ※生分解性プラマーク認証製品。 ※登録番号 N o . 1 1 4 8」 ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールでき 	本件商品①	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>る。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「・生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト及び「N o. 1148」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性商品であることを表しています。生分解性とは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」 ・「T J C生分解性商品」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」及び「植物由来成分30%含有」 ・「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラス 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>チック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般的の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。 2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE PB AT）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」</p>		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「N o. 1148」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラスチックからできています。」 		
遅くとも令和4年3月17日から同年6月30日までの間		<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性レジ袋」 ・「P L A + P B A T 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号 N o. 1147」 ・「・日本バイオプラスチック協会の定める※生分解性プラマーク認証製品。※登録番号N o. 1148」 ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「・生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「T J C生分解性プラ製品」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1147」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプ 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>ラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、あるいはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」及び「植物由来成分30%含有」 ・「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会」とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般的の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準 	本件商品④ 本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。</p> <p>2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「No. 1147」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラスチックからできています。」 	本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
	遅くとも令和4年3月17日から同年6月30日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性レジ袋」 ・「P L A + P B A T 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号 N o. 1147」 ・「・日本バイオプラスチック協会の定める※生分解性プラマーク認証製品。※登録番号N o. 1147」 ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「・生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「T J C生分解性プラ製品」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1147」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の 	本件商品③	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」及び「植物由来成分30%含有」 ・「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan Bioplastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般的の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。 2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPAの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「No. 1147」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラスチックからできています。」 		
	遅くとも令和4年1月21日から同年3月8日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたPLA樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸 エコバッグ」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト及び「登録番号 No. 1148」 ・「・日本バイオプラスチック協会の定める ※グリーンプラマーク認証製 	本件商品①	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>品。 ※登録番号N o. 1148」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・水中を泳ぐカメの画像と共に「2019年の調査で標本を探った稚魚のうち8.6%がマイクロプラスチックを食べていることが分かった。北極の氷から世界の最深の海までプラスチックに汚染されている。」、「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入っていくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A生分解性プラスチックとは」、「・P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」、「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがな 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>い」、「生分解性プラスチックのライフサイクル」との記載と共に、生分解性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図及び「*引用元：J B P A 日本バイオプラスチック協会 http://www.jbpaweb.net/gp/」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「No. 1148」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラスチックからできています。」 ・「生分解性プラスチックのライフサイクル」との記載と共に、生分解性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図及び「*引用元：J B P A 日本バイオプラスチック協会 http://www.jbpaweb.net/gp/」並びに「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan Bioplastics Association 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」及び「TJC株式会社の取扱商品はJ B P Aのグリーンプラマークを取得済みです。」 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
遅くとも令和4年1月21日から同年3月8日までの間		<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性レジ袋」 ・「トウモロコシを主原料としたPLA樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸 エコバッグ」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト及び「登録番号 No. 1147」 ・「トウモロコシを主原料としたPLA樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸」 ・「・日本バイオプラスチック協会の定める※グリーンプラマーク認証製品。※登録番号No. 1147」 ・「【PLA樹脂について】PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【PLA樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「No. 1147」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラスチックからできています。」 ・「JBPA 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壌などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」、「T J C 株式会社の取扱商品は J B P A のグリーンプラマークを取得済みです。」、水中を泳ぐカメの画像と共に「2019年の調査で標本を採った稚魚のうち 8.6% がマイクロプラスチックを食べていることが分かった。北極の氷から世界の最深の海までプラスチックに汚染されている。」「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入っていくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか 9%、12% は焼却処分、残りの 79% は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A 生分解性プラスチックとは」、「・P L A 樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」、「生分解性プラスチックのライフサイクル」との記載と共に生分解</p>	本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図及び「*引用元：J B P A 日本バイオプラスチック協会 http://www.jbpaweb.net/gp/」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan Bioplastics Association 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」及び「T J C 株式会社の取扱商品は J B P A のグリーンプラマークを取得済みです。」 	本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
楽天市場に開設したT J Cのウェブサイト	遅くとも令和4年7月4日から同年8月24日までの間	<ul style="list-style-type: none"> 「環境にやさしい生分解性」 「B P I C O M P O S T A B L E C O M M E R C I A L L Y C O M P O S T A B L E O N L Y . F A C I L I T I E S M A Y N O T E X I S T I N Y O U R A R E A . C E R T # 1 0 5 2 8 6 7 1 」との記載と共にB P Iによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「T Ü V A U S T R I A」及び「HOME S 0 6 4 7」との記載と共にT Ü V A U S T R I Aによる生分解性認証のマークのイラスト 「T J C 生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入っていくことは簡単に予 	本件商品②	投棄されても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A 生分解性プラスチックとは」、「・P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、レジ袋の画像及び手の平に地球を載せたイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME SO 647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関（BPI）による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※TÜV AUSTRIA（テュフアースとリア）とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE BAT）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「トウモロコシを原材料とした環境にやさしい」、「日本バイオプラスチック協会の定める生分解性マーク認証製品」及び「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたPLA樹脂を使用 地球にやさしい 環境にやさしい ポリ乳酸」 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
	遅くとも令和4年7月2日から同年8月24日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALLY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に手の平に地球を載せたイラスト ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可 	本件商品①	投棄されても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。 また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME SO 647」との記載と共に TÜV AUSTRIA による生分解性認証のマークのイラスト、「※ BPI 認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関 (BPI) による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※ TÜV AUSTRIA (テュフアーストリア) とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子 (一例) 」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「 30 日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「 60 日後」としてビニールが細かくなっている</p>		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>いる様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート (TUNHE PBAT)、ポリ乳酸 (PLA)」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「トウモロコシを原材料とした環境にやさしいゴミ袋」、「日本バイオプラスチック協会の定める生分解性マーク認証製品」及び「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたPLA樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸 エコバッグ」 		
	遅くとも令和4年7月2日から同年8月24日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境にやさしい生分解性」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹 	本件商品③	投棄されても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、レジ袋の画像及び手の平に地球を載せたイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM（米国試験材料協会）が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME SO 647」との記載と共に TÜV AUSTRIA による生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI 認証とは： Biodegradable P 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>products Institute 米国生分解素材認証機関（BPI）による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※TÜV AUSTRIA（テュフアースとリア）とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE BAT）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「トウモロコシを原材料とした環境にやさしい」、「日本バイオプラスチック協会の定める生分解性マーク認証製品」及び「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたPLA樹脂を使用 地球にやさしい 環境にやさしい ポリ乳酸」 		
	令和4年7月2日から同年8月24日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境にやさしい生分解性」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解 	本件商品④	投棄されても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>性認証のマークのイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「T J C 生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A 生分解性プラスチックとは」、「・P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、レジ袋の画像及び手の平に地球を載せたイラスト ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。ASTM（米国試験材料協会）が定める基準を満たし、米国Biodegradable Plastic Instituteの発行するコンポスト認証を取得しております。また欧州の生分解性製品の認証機関であるTÜV AUSTRIA社の“OK Compost”を取得いたしました。今回取得した“OK Compost HOME”は一般家庭のコンポストで生分解が 	本件商品⑤ 本件商品⑥	投棄されても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME SO 647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関（BPI）による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※TÜV AUSTRIA（テュフアースとリア）とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ごみ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE PBAT）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「トウモロコシを原材料とした環境にやさしい」、「日本バイオプラスチック協会の定める生分解性マーク認証製品」及び「生分解性」 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> 「トウモロコシを主原料としたP L A樹脂を使用 地球にやさしい 環境にやさしい ポリ乳酸」 		
令和4年3月19日から同年6月28日までの間		<ul style="list-style-type: none"> 「生分解性ゴミ袋」 「成分：P L A、P B A Tなど」 「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト及び「N o. 1 1 4 8」 「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」 「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト及び「登録番号 N o. 1 1 4 8」 「T J C 生分解性プラ製品」 「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」 	本件商品①	使い捨てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>・「JBPA 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般的の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性マーク表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性マーク』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性マークの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。 2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPAの『生分解性マーク』マックを取得済です。」</p>		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（P L A）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「トウモロコシを原材料とした環境にやさしいゴミ袋」、「日本バイオプラスチック協会の定める生分解性マーク認証製品」及び「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたP L A樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸 エコバッグ」 		
	令和4年3月19日から同年7月1日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト及び「登録番号 N o. 1147」 ・「T J C 生分解性プラ製品」 ・「生分解性レジ袋」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト及び「N o. 1147」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での 	本件商品②	使い捨てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan Bioplastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。 2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以 	本件商品④	使い捨てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑤	使い捨てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（P L A）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「トウモロコシを原材料とした環境にやさしい」、「日本バイオプラスチック協会の定める生分解性マーク認証製品」及び「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたP L A樹脂を使用 地球にやさしい 環境にやさしい ポリ乳酸」 	本件商品⑥	使い捨てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
	令和4年3月19日から同年6月30日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト及び「登録番号 N o. 1147」 ・「TJC生分解性プラ製品」 ・「生分解性レジ袋」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト及び「N o. 1147」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（JBPア）認定生分解性商品であることを表してい 	本件商品③	使い捨てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>ます。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan Bioplastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会」とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般的の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、</p> <p>「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。</p> <p>2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「トウモロコシを原材料とした環境にやさしい」、「日本バイオプラスチック協会の定める生分解性マーク認証製品」及び「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたPLA樹脂を使用 地球にやさしい 環境にやさしい ポリ乳酸」 		
	遅くとも令和4年1月21日から同年3月8日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「No. 1148」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラチックからできています。」 	本件商品① (別紙1 -4)	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト及び「登録番号 No. 1148」 ・水中を泳ぐカメの画像と共に「2019年の調査で標本を探った稚魚のうち8.6%がマイクロプラスチックを食べていることが分かった。北極の氷から世界の最深の海までプラスチックに汚染されている。」、「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入っていくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」 ・「生分解性プラスチックのライフサイクル」との記載と共に、生分解性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図及び「*引用元：JBPA日本バイオプラスチック協会 http://www.jbpaweb.net/gp/」 ・「JBPA 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlas 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>t i c s A s s o c i a t i o n 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壌などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」及び「T J C 株式会社の取扱商品はJ B P A のグリーンプラマークを取得済みです。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「トウモロコシを原材料とした環境にやさしいゴミ袋 日本バイオプラスチック協会の定めるグリーンプラマーク認証製品」及び「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたP L A樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸 エコバッグ」 ・「主な原材料 生分解性プラスチック 100%」 ・「日本バイオプラスチック協会の定めるグリーンプラマーク認証製品 ※登録番号No. 1148」及び「【P L A樹脂について】・P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。」 ・「・日本バイオプラスチック協会の定める※グリーンプラマーク認証製品です。」、「【P L A樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとし 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		てたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」及び「【グリーンマークとは】主に植物由来の樹脂でできていて、使用後微生物のはたらきにより、水と二酸化炭素に分解され自然界へ循環していく性質のプラスチックであり、加えて有害な物質を含まないなどという厳しい環境適合基準をみたしたものに使用できるマークです。」		
遅くとも令和4年1月21日から同年3月8日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境にやさしい生分解性」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト及び「登録番号 N o . 1 1 4 7」 ・「生分解性レジ袋」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「N o . 1 1 4 7」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラスチックからできています。」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioP l a s t i c s A s s o c i a t i o n 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」及び「T J C 株式会社の取扱商品はJ B P A のグリーンプラマー 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性	

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>クを取得済みです。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「トウモロコシを原材料とした環境にやさしいストロー 日本バイオプラスチック協会の定めるグリーンマーク認証製品」及び「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたPLA樹脂を使用 地球にやさしい 環境にやさしい ポリ乳酸」 ・「主な原材料 生分解性プラスチック 100%」 ・「【PLA樹脂について】・PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。」 ・「・日本バイオプラスチック協会の定める※グリーンマーク認証製品です。」、「【PLA樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」及び「【グリーンマークとは】主に植物由来の樹脂でできていて、使用後微生物のはたらきにより、水と二酸化炭素に分解され自然循環していく性質のプラスチックであり、加えて有害な物質を含まないなどという厳しい環境適合基準をみたしたものに使用できるマークです。」 	本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
アマゾン に開設し たウェブ ページ	遅くとも令 和4年7月 6日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたPLA樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸」 ・「【PLA樹脂について】PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【PLA樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「環境にやさしい生分解性レジ袋」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国Biodegradable Plastic Instituteの発行するコンポスト認証を取得しております。 また欧州の生分解性製品の認証機関であるTÜV AUSTRIA社の“OK Compost”を取得いたしました。今回取得した“OK Compost HOME”は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTA 	本件商品③	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>BLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME SO 647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関（BPI）による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」並びに「※TÜV AUSTRIA（テュフェアースとリア）とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト及び「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」 ・「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、 	本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
	遅くとも令和4年7月6日から同年10月8日までの間	<p>「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれる所以、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、手の平に地球を載せたイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像 ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 	本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
	遅くとも令和4年7月4日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたPLA樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸 エコバッグ」 ・「生分解性ゴミ袋」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALLY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能 	本件商品① (別紙1 -5)	投棄されても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM（米国試験材料協会）が定める基準を満たし、米国Biodegradable Plastic Instituteの発行するコンポスト認証を取得しております。 また欧州の生分解性製品の認証機関であるTÜV AUSTRIA社の“OK Compost”を取得いたしました。今回取得した“OK Compost HOME”は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関（BPI）による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」並びに「※TÜV AUSTRIA（テュフアーストリア）とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト及 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>び「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「P L A生分解性プラスチックとは」、「・P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれる所以、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、手の平に地球を載せたイラスト ・「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像 		
遅くとも令和4年1月24日から同年4月18日までの間		<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたP L A樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸 エコバッグ」 ・「生分解性ゴミ袋」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「No. 1148」 	本件商品①	投棄されても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラスチックからできています。」 ・「生分解性プラスチックのライフサイクル」との記載と共に、生分解性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図及び「*引用元：J B P A日本バイオプラスチック協会 http://www.jbpaweb.net/gp/」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan Bioplastics Association 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」及び「T J C株式会社の取扱商品はJ B P Aのグリーンプラマークを取得済みです。」 ・水中を泳ぐカメの画像と共に「2019年の調査で標本を探った稚魚のうち8.6%がマイクロプラスチックを食べていることが分かった。北極の氷から世界の最深の海までプラスチックに汚染されている。」、「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト及び「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残り 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>の79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト ・「P L A生分解性プラスチックとは」、「・P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれる所以、ゴミとしてたまることがない」 		
	遅くとも令和4年1月21日から同年4月18日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたP L A樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸」 ・「本製品はJ P B Aグリーン取得済です。登録番号N o. 1147。」 ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 	本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
Qoo1 Oに開設 したTJ Cのウェ ブサイト	遅くとも令 和4年7月 8日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「PLA樹脂を使用 地球にやさしい」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>との記載と共に、レジ袋の画像及び手の平に地球を載せたイラスト</p> <p>・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。 また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME SO 647」との記載と共に TÜV AUSTRIA による生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI 認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関 (BPI) による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※TÜV AUSTRIA (テュフェーストリア) とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」並びに「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」とし</p>	本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>てゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート (TUNHE P B A T) 、ポリ乳酸 (PLA)」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「主な原材料 生分解性プラスチック」 ・「【PLA樹脂について】・PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。・地球上にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。」 ・「【PLA樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 		
	令和4年7月1日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解 	本件商品① (別紙1 -6)	投棄されても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>性認証のマークのイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L A ポリ乳酸」 ・「P L A 樹脂を使用 地球にやさしい」 ・「T J C 生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A 生分解性プラスチックとは」、「・P L A 樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に手の平に地球を載せたイラスト ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 A S T M (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国B i o d e g r a d a b l e P l a s t i c I n - s t i t u t e の発行するコンポスト認証を取得して 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>おります。また欧州の生分解性製品の認証機関であるTÜV AUSTRIA社の“OK Compost”を取得いたしました。今回取得した“OK Compost HOME”は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME SO 647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関（BPI）による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※TÜV AUSTRIA（テューファーストリア）とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」並びに「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE BAT）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
令和4年7月1日以降		<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「PLA樹脂を使用 地球にやさしい」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまるこ 	本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>とがない」との記載と共に、レジ袋の画像及び手の平に地球を載せたイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> 手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。 また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME 647」との記載と共に TÜV AUSTRIA による生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関 (BPI) による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※TÜV AUSTRIA (テューフアースとリア) とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」並びに「堆肥施設での生分解性プラスチック製 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「主な原材料 生分解性プラスチック」 ・「【PLA樹脂について】・PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。・地球上にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。」 ・「【PLA樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 		
	令和4年3月17日から同年6月30日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「生分解性」 ・「PLAポリ乳酸」 ・「PLA樹脂を使用 地球にやさしい」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト及び「登録番号 N o. 1148」 	本件商品①	使い捨てられても自然に還る生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1148」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「N o. 1148」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラチックからできています。」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。 2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p>		
	令和4年3月18日から同年6月30日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「PLA樹脂を使用 地球にやさしい」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号No. 1147」 ・「TJC生分解性プラ製品」 ・「生分解性レジ袋」 ・「成分：PLA、PBATなど」 	本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N○. 1147」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負 	本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。 2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE PBAT）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「主な原材料 生分解性プラスチック」 ・「【PLA樹脂について】・PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。・地球 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。」、「・日本バイオプラスチック協会の定める※グリーンプラマーク認証製品です。」、「【P L A樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」及び「【生分解性プラマークとは】主に植物由来の樹脂でできていて、使用後微生物のはたらきにより、水と二酸化炭素に分解され自然界へ循環していく性質のプラスチックであり、加えて有害な物質を含まないなどという厳しい環境適合基準をみたしたものに使用できるマークです。」		
	遅くとも令和4年2月1日から同年3月16日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L Aポリ乳酸」 ・「P L A樹脂を使用 地球にやさしい」 ・「生分解性ゴミ袋」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「No. 1148」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラスチックからできています。」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト及び「登録番号No. 1148」 ・「生分解性プラスチックのライフサイクル」との記載と共に、生分解性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図、「*引用元：JBPA日本バイオプラスチック協会 http://www.jbpaweb.net/gp/」、「JBPA 日本バイオ 	本件商品①	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>プラスチック協会 Japan Bioplastics Association 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」、「TJC株式会社の取扱商品はJ B P Aのグリーンプラマークを取得済みです。」、水中を泳ぐカメの画像と共に「2019年の調査で標本を採った稚魚のうち8.6%がマイクロプラスチックを食べていることが分かった。北極の氷から世界の最深の海までプラスチックに汚染されている。」「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機</p>		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 生分解性プラスチック 100%」 ・「【P L A樹脂について】・P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。・地球上にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。」、「・日本バイオプラスチック協会の定める※グリーンマーク認証製品です。」、「【P L A樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」及び「【グリーンマークとは】主に植物由来の樹脂でできていて、使用後微生物のはたらきにより、水と二酸化炭素に分解され自然界へ循環していく性質のプラスチックであり、加えて有害な物質を含まないなどという厳しい環境適合基準をみたしたものに使用できるマークです。」 		
	遅くとも令和4年2月1日から同年3月16日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L A樹脂を使用 地球にやさしい」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンマークのイラスト及び「登録番号 N o. 1147」 ・「生分解性レジ袋」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンマークのイラスト、「生分 	本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>解性プラスチック」及び「No. 1147」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラスチックからできています。」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」、「T J C 株式会社の取扱商品は J B P A のグリーンプラマークを取得済みです。」、水中を泳ぐカメの画像と共に「2019年の調査で標本を探った稚魚のうち 8.6 % がマイクロプラスチックを食べていることが分かった。北極の氷から世界の最深の海までプラスチックに汚染されている。」、「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか 9 %、12 % は焼却処分、残りの 79 % は埋め立てました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A 生分解性プラスチックとは」、「・P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで 	本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」、「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」、「生分解性プラスチックのライフサイクル」との記載と共に、生分解性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図及び「*引用元：J B P A日本バイオプラスチック協会 http://www.jbpaweb.net/gp/」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 生分解性プラスチック100%」 ・「【P L A樹脂について】・P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。」、「・日本バイオプラスチック協会の定める※グリーンマーク認証製品です。」、「【P L A樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」及び「【グリーンマークとは】主に植物由来の樹脂でできていて、使用後微生物のはたらきにより、水と二酸化炭素に分解され自然界へ循環していく性質のプラスチックであり、加えて有害な物質を含まないなどという厳しい環境適合基準をみたしたものに使用できるマークです。」 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
a u P A Y に開 設した T J C のウ エブサイ ト	令和4年3 月18日以 降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「生分解性プラスチックごみ袋」 ・「P L A + P B A T ポリ乳酸 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号N o. 1148」 ・「T J C生分解性プラ製品」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1148」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び 	本件商品① (別紙1 -7)	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>「※日本バイオプラスチック協会掲載」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会」とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性マーク識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性マーク』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性マークの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。 2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>取り扱い商品はJ B P Aの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（T U N H E P B A T）、ポリ乳酸（P L A）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「【主な原材料】生分解性プラスチック」 		
	令和4年3月17日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L A + P B A T 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号N o. 1147」 ・「T J C生分解性プラ製品」 ・「生分解性レジ袋」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1147」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ製品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック商品です。生分解の 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan Bioplastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般的の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、 	本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B－8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「【PLA樹脂について】PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【PLA樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「【主な原材料】生分解性プラスチック」 		
	令和4年3月17日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「PLA+PBAT 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号No. 1147」 ・「TJC生分解性プラ製品」 	本件商品③	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性レジ袋」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1147」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会」とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般的の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。 2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」 - 「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（PLA）」 - 「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 - 「【PLA樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまる</p>		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>ことがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「【主な原材料】生分解性プラスチック」 		
	令和4年3月17日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L A + P B A T 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号No. 1147」 ・「T J C生分解性プラ製品」 ・「生分解性レジ袋」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「No. 1147」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日 	本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「JBPA 日本バイオプラスチック協会 Japan Bioplastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会」とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性マーク表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性マーク』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性マークの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（P L A）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「【主な原材料】生分解性プラスチック」 		
	令和4年3月17日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L A + P B A T 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号N o. 1147」 ・「TJC生分解性プラ製品」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1147」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法に 	本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>より、「90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「JBPA 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会」とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。 2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A） 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。4.1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。5.1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。6.含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE BAT）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「【PLA樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「【主な原材料】生分解性プラスチック」 		
	遅くとも令和4年2月1日から同年3月16日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたPLA樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト及び「登録番号No. 1148」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「No. 1148」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラチックからできていま 	本件商品①	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>す。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性プラスチックのライフサイクル」との記載と共に、生分解性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図及び「*引用元：J B P A日本バイオプラスチック協会 http://www.jbpaweb.net/gp/」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壌などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」、「T J C株式会社の取扱商品はJ B P Aのグリーンプラマークを取得済みです。」、水中を泳ぐカメの画像と共に「2019年の調査で標本を探った稚魚のうち8.6%がマイクロプラスチックを食べていることが分かった。北極の氷から世界の最深の海までプラスチックに汚染されている。」、「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A生分解性プラスチックとは」、「・ 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「・日本バイオプラスチック協会の定める※グリーンマーク認証製品。※登録番号N o. 1148」、「【P L A樹脂について】・P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「【P L A樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」、「生分解性ごみ袋」及び「地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。」 ・「生分解性 ごみ袋」 ・「【主な原材料】生分解性プラスチック」 		
	遅くとも令和4年2月1日から同年3月16日までの間	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたP L A樹脂を使用」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「グリーンマーク」との記載と共にグリーンマークのイラスト及び「登録番号N o. 1147」 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性レジ袋」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト、「生分解性プラスチック」及び「No. 1147」 ・「このレジ袋は100%自然に還る生分解性プラスチックからできています。」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」、「T J C 株式会社の取扱商品は J B P A のグリーンプラマークを取得済みです。」、水中を泳ぐカメの画像と共に「2019年の調査で標本を採った稚魚のうち 8.6 % がマイクロプラスチックを食べていることが分かった。北極の氷から世界の最深の海までプラスチックに汚染されている。」、「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか 9%、12% は焼却処分、残りの 79% は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A 生分解性プラスチックとは」、「・ 	本件商品③	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」、「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」、「生分解性プラスチックのライフサイクル」との記載と共に、生分解性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図及び「*引用元：J B P A日本バイオプラスチック協会 http://www.jbpaweb.net/gp/」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト及び「登録番号 N o. 1147」 ・「生分解性プラスチック 100%」 ・「【P L A樹脂について】・P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「生分解性 レジ袋」及び「地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます 	本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		す。」 ・「【主な原材料】生分解性プラスチック」		

ネットワークが供給する対象商品に係る表示内容等

別表 1-2

表示期間	表示媒体	表示内容	生分解性
遅くとも令和4年4月20日以降	商品パッケージ	<ul style="list-style-type: none"> ・「ECO PROJECT」、植物の芽のイラスト、矢印、トウモロコシのイラスト、矢印、本件商品のイラスト、矢印、本件商品を使用する様子を示すイラスト、矢印、植物の芽のイラスト、矢印及びトウモロコシのイラスト並びに「約2年で生分解される地球に優しいウンチ袋」 ・「毎年たくさんのビニール袋がゴミ廃棄場で処理されております。これらは、自然分解されるまでに約1,000年もかかります。ビニール袋は海や森に不法投棄され、海ガメや他の海洋生物がビニール袋を食べてしまい窒息死しています。このウンチ袋は約2年で生分解され焼却しても有害ガスを発生しない、コーンスターで出来たとってもエコなウンチ袋です。」 ・「★おすすめポイント★」及び「・生分解されるので地球に優しい。」 ・「地球に優しい素材で生産しておりますのでお早めにご使用ください。」 ・「製品素材 コーンスター」 <p>(別紙2-1)</p>	使い捨てられてもゴミ廃棄場や自然環境中で約2年で生分解される生分解性
遅くとも令和4年4月20日以降	商品本体	<ul style="list-style-type: none"> ・「ECO PROJECT」 ・「約2年で生分解される地球に優しいウンチ袋」 ・「ECO」 ・植物の芽のイラスト、矢印、トウモロコシのイラスト、矢印、本件商品⑧のイラスト、矢印、本件商品⑧を使用する様子を示すイラスト、矢印、植物の芽のイラスト、矢印及びトウモロコシのイラスト並びに「DEPTA君はECO活、そしてウンチ公害ゼロ活を頑張ります！」 ・「毎年たくさんのビニール袋がゴミ廃棄場で処理されております。これらは、自然分解されるまでに約1,000年もかかります。ビニール袋は海や森に不法投棄され、海ガメや他の海洋生物が、ビニール袋を食べてしまい窒息死しています。このウンチ袋は約2年で生分解され焼却しても有害ガスを発生しな 	使い捨てられてもゴミ廃棄場や自然環境中で約2年で生分解される生分解性

表示期間	表示媒体	表示内容	生分解性
		い、コーンスターで出来たとってもエコなウンチ袋です。」 〔別紙2-2〕	
遅くとも令和4年4月20日から同年11月10日までの間	ネットワークのウェブサイト	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の芽のイラスト、矢印、トウモロコシのイラスト、矢印、本件商品⑧のイラスト、矢印、本件商品⑧を使用する様子を示すイラスト、矢印、植物の芽のイラスト、矢印及びトウモロコシのイラスト ・「ECO PROJECT」及び「約2年で生分解される地球に優しいウンチ袋」 ・「ECO PROJECT」 ・「毎年たくさんのビニール袋がゴミ廃棄場で処理されております。これらは、自然分解されるまでに約1,000年もかかります。ビニール袋は海や森に不法投棄され、海ガメや他の海洋生物が、ビニール袋を食べてしまい窒息死しています。このウンチ袋は約2年で生分解され焼却しても有害ガスを発生しない、コーンスターで出来たとってもエコなウンチ袋です。」 ・「地球に優しい素材で生産しておりますのでお早めにご使用ください」 〔別紙2-3〕	使い捨てられてもゴミ廃棄場や自然環境中で約2年で生分解される生分解性

TJCに取りやめを命じる表示内容等

別表2-1

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
TJCのウェブサイト	遅くとも令和4年7月2日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「生分解性プラスチックごみ袋」 ・「PLA+PBAT ポリ乳酸 環境に優しい 完全生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されて 	本件商品①	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>も、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に手の平に地球を載せたイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> 手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラスチック製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。 また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共に TÜV AUSTRIA による生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI 認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関 (BPI) による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※TÜV AUSTRIA (テュフアーストリア) とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」並びに「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>例)」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（P L A）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 		
	遅くとも令和4年7月2日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L A + P B A T 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「B P I C O M P O S T A B L E C O M M E R C I A L L Y C O M P O S T A B L E O N L Y . F A C I L I T I E S M A Y N O T E X I S T I N Y O U R A R E A . C E R T # 1 0 5 2 8 6 7 1」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S 0 6 4 7」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「T J C 生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A 生分解性プラスチックとは」、「・P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、レジ袋の画像及び手の平に地球を載せたイラスト ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。ASTM（米国試験材料協会）が定める基準を満たし、米国Biodegradable Plastic Instituteの発行するコンポスト認証を取得しております。また欧州の生分解性製品の認証機関であるTÜV AUSTRIA社の“OK Compost”を取得いたしました。今回取得した“OK Compost HOME”は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOST 	本件商品③	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
				本件商品④ 投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>ABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関（BPI）による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※TÜV AUSTRIA（チューフアーストリア）とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」並びに「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「【PLA樹脂について】PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【PLA樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄 	本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」		
遅くとも令和4年1月21日以降		<ul style="list-style-type: none"> ・「P L A プラカップ」 ・「P L A プラカップ（ポリ乳酸）生分解性プラスチック」 ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト ・「グリーンプラ」との記載と共にグリーンプラマークのイラスト及び「生分解性プラスチック」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan Bioplastics Association 日本バイオプラスチック協会は、通産省基礎産業局長諮問機関（当時）であった“生分解性プラスチック実用化検討委員会の提言に基き発足します。」、グリーンプラマークのイラストと共に「生分解性プラスチックは、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。グリーンプラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『グリーンプラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及を促進する目的で取り組まれている認証識別制度です。」、「T J C 株式会社の取扱商品は J B P A のグリーンプラマークを取得済みです。」及び生分解性プラスチック製品が使用後に水及び二酸化炭素になるまでの流れを記載した図 ・「主な原材料：生分解性プラスチック 100%」 ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び 	本件商品⑦ (別紙1 -8)	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」		
ヤフーに開設したT J Cのウェブサイト	遅くとも令和4年7月2日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「生分解性プラスチックごみ袋」 ・「P L A + P B A T ポリ乳酸 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「B P I C O M P O S T A B L E C O M M E R C I A L L Y C O M P O S T A B L E O N L Y . F A C I L I T I E S M A Y N O T E X I S T I N Y O U R A R E A . C E R T # 1 0 5 2 8 6 7 1」との記載と共にB P Iによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「T Ü V A U S T R I A」及び「HOME S 0 6 4 7」との記載と共にT Ü V A U S T R I Aによる生分解性認証のマークのイラスト ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「・生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「T J C生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 	本件商品① (別紙1 -3)	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
三		<ul style="list-style-type: none"> ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に手の平に地球を載せたイラスト ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM（米国試験材料協会）が定める基準を満たし、米国Biodegradable Plastic Instituteの発行するコンポスト認証を取得しております。また欧州の生分解性製品の認証機関であるTÜV AUSTRIA社の“OK Compost”を取得いたしました。今回取得した“OK Compost HOME”は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY」 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>Y. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関（BPI）による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」及び「※TÜV AUSTRIA（チューフアースとリア）とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像 ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE PBAT）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 		
	遅くとも令和4年7月2日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性レジ袋」 ・「PLA+PBAT 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALLY COM 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>POSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「【PLA樹脂について】PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【PLA樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「・生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用 	本件商品③	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、レジ袋の画像及び手の平に地球を載せたイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。 また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALLY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共に TÜV AUSTRIA による生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI 認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関 (BPI) による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」及び「TÜV AUSTRIA (テュファーストリア) とは： 	本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>欧洲を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像 「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（P L A）」 「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 		
アマゾン に開設したウェブ ページ	遅くとも令 和4年7月 6日以降	<ul style="list-style-type: none"> 「生分解性」 「トウモロコシを主原料としたP L A樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸」 「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 「環境にやさしい生分解性レジ袋」 「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALLY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国Biodegradable Plastic Instituteの発行するコンポスト認証を取得しております。 また欧州の生分解性製品の認証機関であるTÜV AUSTRIA社の“OK Compost”を取得いたしました。今回取得した“OK Compost HOME”は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALLY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関（BPI）による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」並びに「※TÜV AUSTRIA (テュファーストリア) 	本件商品③	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト及び「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」 ・「P L A 生分解性プラスチックとは」、「・P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれる所以、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、手の平に地球を載せたイラスト ・「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細くなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細くなっている様子を示す画像 	本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート (TUNHE P B A T)、ポリ乳酸 (P L A)」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 		
遅くとも令和4年7月4日以降		<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「トウモロコシを主原料としたP L A樹脂を使用 地球にやさしい ポリ乳酸 エコバッグ」 ・「生分解性ゴミ袋」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。ASTM（米国試験材料協会）が定める基準を満たし、米国Biodegradable Plastic Instituteの発行するコンポスト認証を取得しております。また欧州の生分解性製品の認証機関であるTÜV AUSTRIA社の“OK Compost”を取得いたしました。今回取得した“OK Compost HOME”は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONL 	本件商品① (別紙1 -5)	投棄されても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>Y. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関（BPI）による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」並びに「※TÜV AUSTRIA（ テュファーストリア）とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト及び「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」 ・「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるでの、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、手の平に地球を載せたイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像 		
Qoo1 Oに開設 したTJCのウェ ブサイト	遅くとも令 和4年7月 8日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「PLA樹脂を使用 地球にやさしい」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COM POSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>残りの 79 %は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A 生分解性プラスチックとは」、「・P L A樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、レジ袋の画像及び手の平に地球を載せたイラスト</p> <p>・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載</p>	本件商品③	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性
			本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>と共に TÜV AUSTRIA による生分解性認証のマークのイラスト、 「※ BPI 認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関 (BPI) による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※ TÜV AUSTRIA (テュフアースとリア) とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」並びに「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート (TUNHE PBAT) 、ポリ乳酸 (PLA) 」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「主な原材料 生分解性プラスチック」 ・「【PLA樹脂について】・PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。・地球上にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。」 ・「【PLA樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
	令和4年7月1日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALLY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・「生分解性」 ・「PLAポリ乳酸」 ・「PLA樹脂を使用 地球にやさしい」 ・「TJC生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「PLA生分解性プラスチックとは」、「・PLA樹脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されて 	本件商品① (別紙1 -6)	投棄されても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>も、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に手の平に地球を載せたイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> 手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラスチック製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。 また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共に TÜV AUSTRIA による生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI 認証とは： Biodegradable Products Institute 米国生分解素材認証機関 (BPI) による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※TÜV AUSTRIA (テュファーストリア) とは： 欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」並びに「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>例)」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート (TUNHE P B A T)、ポリ乳酸 (P L A)」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 		
	令和4年7月1日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L A樹脂を使用 地球にやさしい」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「B P I C O M P O S T A B L E C O M M E R C I A L L Y C O M P O S T A B L E O N L Y. F A C I L I T I E S M A Y N O T E X I S T I N Y O U R A R E A. C E R T # 1 0 5 2 8 6 7 1」との記載と共にBPIによる生分解性認証のマークのイラスト並びに「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S 0 6 4 7」との記載と共にTÜV AUSTRIAによる生分解性認証のマークのイラスト ・「T J C生分解性プラ製品 環境にやさしい・エコ」 ・「植物連鎖によってより大きい生き物の体内に入していくことは簡単に予想できます。」との記載と共にプラスチック製品がマイクロプラスチックになり、魚の体内に入り、その魚を人物が食する様子を示したイラスト、「捨てられたプラスチックのリサイクルはわずか9%、12%は焼却処分、残りの79%は埋め立てていました。埋め立てとしても、分解するには何世紀もかかります。」、「P L A生分解性プラスチックとは」、「・P L A樹 	本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>脂（ポリ乳酸）とは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」、「・地球にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。焼却された場合でも有害物質を発生しないので安全です。」、「メリット」、「・有機肥料の質に影響を与えない」、「・有機リサイクル可能」及び「・投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない」との記載と共に、レジ袋の画像及び手の平に地球を載せたイラスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手の平に木を載せたイラストと共に、「生分解性」、「本製品は、持続可能な資源の活用にこだわっています。優れた生分解性と産業コンポスト条件下での堆肥化が可能な分解性プラ製品です。 ASTM (米国試験材料協会) が定める基準を満たし、米国 Biodegradable Plastic Institute の発行するコンポスト認証を取得しております。 また欧州の生分解性製品の認証機関である TÜV AUSTRIA 社の “OK Compost” を取得いたしました。今回取得した “OK Compost HOME” は一般家庭のコンポストで生分解が可能であることを認証するものです。」、「認証マーク」、「BPI COMPOSTABLE COMMERCIALY COMPOSTABLE ONLY. FACILITIES MAY NOT EXIST IN YOUR AREA. CERT #10528671」との記載と共に BPI による生分解性認証のマークのイラスト、「HOME」、「OK compost」、「TÜV AUSTRIA」及び「HOME S0647」との記載と共に TÜV AUSTRIA による生分解性認証のマークのイラスト、「※BPI 認証とは： Biodegradable Products」 	本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>Institute 米国生分解素材認証機関（BPI）による、生分解認証発行システム。生分解製品の使用促進を目的に立ち上げ。国際的にも認知度が高い。」、「※TÜV AUSTRIA（テュファーストリア）とは：欧州を中心に生分解性材料・製品の認証を行っている認証機関で、技術的な安全と品質の評価を専門とした、国際的な第三者試験認証機関です。」並びに「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像及び「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE PBAT）、ポリ乳酸（PLA）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります。」 ・「主な原材料 生分解性プラスチック」 ・「【PLA樹脂について】・PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。・地球上にやさしく、環境に負荷をかけない生分解性の為、使用後は生ゴミと同様にコンポストで処理することができます。」 ・「【PLA樹脂の特性】・有機肥料の質に影響を与えない。・埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。・生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
a u P A Y に開 設した T J C のウ エブサイ ト	令和4年3 月18日以 降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性ゴミ袋」 ・「生分解性プラスチックごみ袋」 ・「P L A + P B A T ポリ乳酸 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号N o. 1148」 ・「T J C生分解性プラ製品」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1148」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプ 	本件商品① (別紙1 -7)	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>ラスチック協会掲載」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioP l a s t i c s A s s o c i a t i o n」、「※日本バイオプラスチック協会とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性マーク表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性マーク』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性マークの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。 2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「T J C 株式会社の 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>取り扱い商品はJ B P Aの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（T U N H E P B A T）、ポリ乳酸（P L A）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「【主な原材料】生分解性プラスチック」 		
	令和4年3月17日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L A + P B A T 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号N o. 1147」 ・「T J C生分解性プラ製品」 ・「生分解性レジ袋」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1147」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ製品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック商品です。生分解の 	本件商品②	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本製品は植物由来の原料（PLA）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」 ・「JBPA 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会」とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般的の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラ識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラ』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラの基準の概要」、 	本件商品④	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。 2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。 3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。 4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。 5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。 6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「【PLA樹脂について】PLA樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【PLA樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「【主な原材料】生分解性プラスチック」 		
	令和4年3月17日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「PLA+PBAT 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号N○. 1147」 ・「TJC生分解性プラ製品」 ・「生分解性レジ袋」 	本件商品③	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<ul style="list-style-type: none"> ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1147」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」 ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlas-tics Association」、「※日本バイオプラスチック協会とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラス 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>ト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般的の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性プラスチック表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性プラスチック』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性プラスチックの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はP Lに登録されていなければならない。2. 構成材料としてP Lの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならぬ。3. 生分解性合成高分子化合物（P L分類A）と天然有機材料（P L分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「T J C株式会社の取り扱い商品はJ B P Aの『生分解性プラスチック』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（T U N H E P B A T）、ポリ乳酸（P L A）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「【主な原材料】生分解性プラスチック」 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
	令和4年3月17日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L A + P B A T 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号N o. 1147」 ・「T J C生分解性プラ製品」 ・「生分解性レジ袋」 ・「成分：P L A、P B A Tなど」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1147」 ・「この製品は生分解性プラスチックでできています。（自然界の微生物で水と二酸化炭素に分解されるプラスチック）左記のマークは日本バイオプラスチック協会（J B P A）認定生分解性プラ商品であることを表しています。生分解性プラとは、安全性が確認され、かつ樹木等と同じ程度、或いはそれ以上の速度で生分解性を受けるプラスチック製品です。生分解の速度は温度・湿度・微生物の影響で変わります。」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」との記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本 	本件商品⑤	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって水と二酸化炭素に分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>バイオプラスチック協会掲載」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「J B P A 日本バイオプラスチック協会 Japan BioPlastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性マーク識別表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性マーク』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性マークの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。4. 1重量%以上含まれるすべての有機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>取り扱い商品はJ B P Aの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（T U N H E P B A T）、ポリ乳酸（P L A）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「【P L A樹脂について】P L A樹脂（ポリ乳酸）生分解性プラスチックとは、ポリ乳酸は環境中の水分により加水分解を受けて低分子化され、微生物などにより最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。」及び「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「【主な原材料】生分解性プラスチック」 		
	令和4年3月17日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・「生分解性」 ・「P L A + P B A T 環境に優しい 生分解性プラ 脱プラ対策」 ・「環境にやさしい生分解性」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「登録番号N o. 1147」 ・「T J C生分解性プラ製品」 ・「生分解性プラ」との記載と共に生分解性プラマークのイラスト及び「N o. 1147」 ・「本製品は植物由来の原料（P L A）を配合しております。石油系原料および二酸化炭素の排出の削減に貢献しています。」、「家庭堆肥等方法により、90%以上自然に帰る。」、「植物由来成分30%含有」、「堆肥施設での生分解性プラスチック製品生ゴミ袋の生分解の様子（一例）」と 	本件商品⑥	投棄され又は埋め立てられても自然環境中で微生物によって分解される生分解性

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>の記載と共に、「初期状態」としてゴミ袋の画像、矢印の画像、「30日後」としてビニールが崩壊している様子を示す画像、矢印の画像、「60日後」としてビニールが細かくなっている様子を示す画像、矢印の画像、「90日後」としてビニールが更に細かくなっている様子を示す画像及び「※日本バイオプラスチック協会掲載」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「JBPA 日本バイオプラスチック協会 Japan Bioplastics Association」、「※日本バイオプラスチック協会」とは、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。」、「生分解性プラ」との記載と共に生分解性マークのイラスト、「生分解性プラスチックは、その微生物分解性により使用後の環境負荷低減につながる環境配慮型のプラスチックです。しかしその機能を有効に活用するためには一般の非生分解性プラスチック製品との識別、分別回収が必要な事に加え、分解した後も土壤などに悪影響を与えない安全性の保障が必要です。生分解性マーク表示制度は、こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に『生分解性マーク』のマークと名称の使用を認め、一般消費者への正しい理解を広め、正しい使用法と製品の普及促進を目的とする制度です。」、「生分解性マークの基準の概要」、「1. 全ての構成材料（成分）はPLに登録されていなければならない。2. 構成材料としてPLの分類Aに登録された生分解性合成高分子化合物を含まなければならない。3. 生分解性合成高分子化合物（PL分類A）と天然有機材料（PL分類B-8）の総計を50.0重量または体積%以上含むものでなければならない。4. 1重量%以上含まれるすべての有 		

表示媒体	表示期間	表示内容	対象商品	生分解性
		<p>機材料は、当委員会が指定する生分解性試験において60%以上の生分解度が確認されたものでなければならない。5. 1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は、5重量%未満でなければならない。6. 含まれる特定元素の量は、上限値を超えてはならない。」及び「TJC株式会社の取り扱い商品はJBPアの『生分解性プラ』マックを取得済です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主な原材料 ポリブチレンアジペートテレフタレート（TUNHE P B A T）、ポリ乳酸（P L A）」 ・「生分解の速度は環境（温度・湿度・微生物）の影響で変わります」 ・「【P L A樹脂の特性】●有機肥料の質に影響を与えない。●埋め立てたり投棄されても、微生物が食べて分解してくれるので、ゴミとしてたまることがない。●生分解性プラスチックを組み込んだ製品が環境に優しいとアピールできる。」 ・「【主な原材料】生分解性プラスチック」 		

ネットワークに取りやめを命じる表示内容等

別表2-2

表示期間	表示媒体	表示内容	生分解性
遅くとも令和4年4月20日以降	商品パッケージ	<ul style="list-style-type: none"> ・「ECO PROJECT」、植物の芽のイラスト、矢印、トウモロコシのイラスト、矢印、本件商品⑧のイラスト、矢印、本件商品⑧を使用する様子を示すイラスト、矢印、植物の芽のイラスト、矢印及びトウモロコシのイラスト並びに「約2年で生分解される地球に優しいウンチ袋」 ・「毎年たくさんのビニール袋がゴミ廃棄場で処理されております。これらは、自然分解されるまでに約1,000年もかかります。ビニール袋は海や森に不法投棄され、海ガメや他の海洋生物がビニール袋を食べてしまい窒息死しています。このウンチ袋は約2年で生分解され焼却しても有害ガスを発生しない、コーンスターで出来たとってもエコなウンチ袋です。」 ・「★おすすめポイント★」及び「・生分解されるので地球に優しい。」 ・「地球に優しい素材で生産しておりますのでお早めにご使用ください。」 ・「製品素材 コーンスター」 <p style="text-align: right;">(別紙2-1)</p>	使い捨てられてもゴミ廃棄場や自然環境中で約2年で生分解される生分解性
遅くとも令和4年4月20日以降	商品本体	<ul style="list-style-type: none"> ・「ECO PROJECT」 ・「約2年で生分解される地球に優しいウンチ袋」 ・「ECO」 ・植物の芽のイラスト、矢印、トウモロコシのイラスト、矢印、本件商品⑧のイラスト、矢印、本件商品⑧を使用する様子を示すイラスト、矢印、植物の芽のイラスト、矢印及びトウモロコシのイラスト並びに「DEPTA君はECO活、そしてウンチ公害ゼロ活を頑張ります！」 ・「毎年たくさんのビニール袋がゴミ廃棄場で処理されております。これらは、自然分解されるまでに約1,000年もかかります。ビニール袋は海や森に不法投棄され、海ガメや他の海洋生物が、ビニール袋を食べてしまい窒息死しています。このウンチ袋は約2年で生分解され焼却しても有害ガスを発生しない、コーンスターで出来たとってもエコなウンチ袋です。」 <p style="text-align: right;">(別紙2-2)</p>	使い捨てられてもゴミ廃棄場や自然環境中で約2年で生分解される生分解性